

特定非営利活動法人 コミュニティラジオ京都

(JOZZ7BO-FM コミュニティラジオきょうとエフエム)

第15回 放送番組審議会 議事録

日 時 平成29年9月14日(木) 18:30~19:30
場 所 京都市北区役所 3階 応接室
委員総数 7名 (出席者数 4名 欠席者数 3名)
出席委員 谷口みゆき 片木健二 森 重樹 高奥英路
欠席委員 伴戸恒夫 山口琢也 河村春奈
放 送 局 村井清和(放送局長・番組審議会事務局)

1 報 告

- ・7月~9月に開催される北区地元イベントでの放送局紹介報告(総括)
- ・インターンシップ受入れ概要説明
- ・「広げよう区民の交通安全 上京と北 絆パレード(9/24)」概要紹介

2 番組審議

① 対象番組

番組名 「SPLASH MIX KYOTO」

審議対象放送日等 平成29年9月13日(水) 17時から放送分

形 式 オープニング、京都市の交通料金の話題、インターンシップ学生ゲスト、週末開催イベント紹介等についてトーク形式(男性パーソナリティ)

② 審議方法

放送(約30分間分)を聴取する方法により、①番組構成、②取扱い題材・話題性、③伝達性、④放送番組基準等の適合性、について各委員の意見をいただいた。

③ 各委員から出された意見まとめ

- ・内容は全体的にタイムリーなものであった。
- ・オープニングの大学単位取得にかかる部分は、さまざまなリスナーがいることを考えて時間長の工夫があっても良い。
- ・交通局の市バス・地下鉄一日乗車券料金変更については、知られているので題材としてはよかったし、あまり知られていないネーミング募集に関する紹介については周知効果はあった。
- ・週末イベントの「岡崎晴れ舞台」を詳しく説明していたので、リスナーにとって行ってみようと思う気にさせるのはよかった
- ・台風(18号接近のため)による週末イベントの開催関連事情

がもう少しあればよかったと感ずる。

- ・インターン学生の「北区情報」原稿アナウンスの後、パーソナリティの補足説明があったが、インターン学生が、研修とはいえオフィシャルな「北区情報」を番組の中でアナウンスさせていることに関し違和感がある。

3 総 括

今回審議対象となったものについては、当法人が定める放送番組の基準の「社会の公安及び善良な風俗に反する放送は行わない」をはじめとする各基準に照らし合わせてみても、これに反するものは認められなかった。

4 審議会議事録の開示

平成 29 年 10 月 16 日以降、法人事務局で閲覧できるようにした。